

駐車場緩衝材の開発

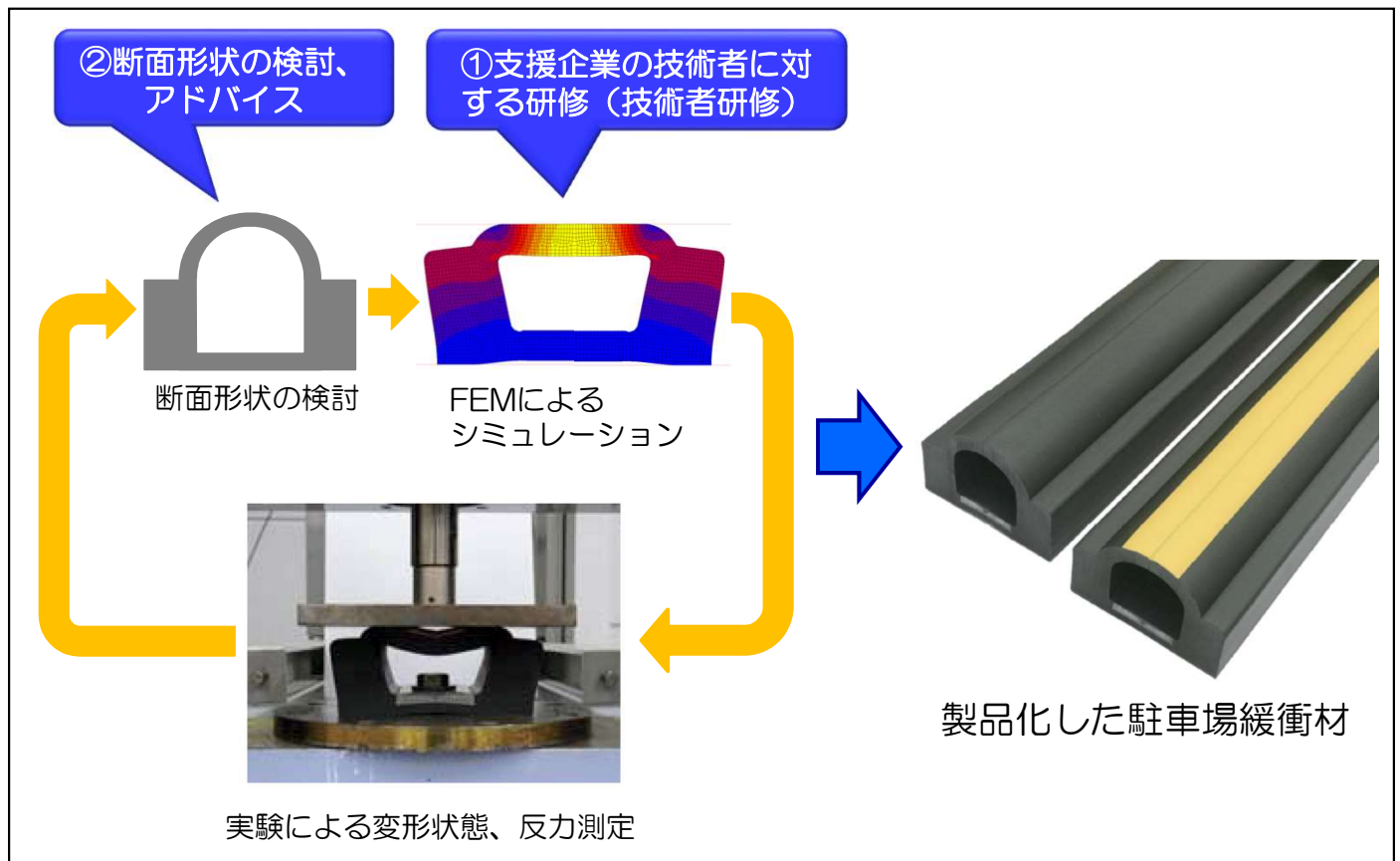
■支援の概要

トラックターミナル、倉庫などで、車両が建物に接触する際の衝撃を和らげるため、緩衝材が使用されています。トラックの大型化や倉庫等の利用増加に伴い、一般的なタイプ（例えばD型タイプ）に比べ、耐久性の高い製品が求められています。

そこで、より高い耐久性を持つ駐車場緩衝材の実現を目指し、支援企業の技術者におけるシミュレーション技術の習得及び変形状態や応力、反力の評価等に関する支援を行いました。

■支援の項目

- ①FEM(有限要素法)解析ソフトウェアの使用方法及び評価方法に関するアドバイス（技術者研修事業）
- ②断面形状の検討、アドバイス



■支援の成果

- ①断面形状を工夫することで、応力を低減し、目標とする反力を持つ構造が実現できました。
- ②平成31年2月に製品化され、王子ゴム化成(株)の製品（製品名：ネオストッパーK型）として販売が開始されました。